

2017年9月 昭和鯨城会会報 89号

昭和の会便り



2017年9月 89号 目次

表紙	水彩画「古都の秋」	吉岡 一麿 24期 (美術)	1
目次		広報委員会	2
表紙説明		吉岡 一麿 24期 (美術)	2
特別寄稿	「地域に住み続けるために」	鯉城学園 地域活動指導員 鈴木 雅彦	3
昭和鯉城会活動	活動報告(2月～7月)	総務委員会	4～5
	31期生地域ミーティング	総務委員会	6
行事案内	10月～12月の行事予定	行事委員会	7
行事レポート	和菓子作り	皆川 義光 29期 (国際B)	8
	桑名はまぐり	山下 芳生 29期 (国際B)	9
クラブ便り	パソコンクラブ	枝廣 啓三 23期 (国際)	10
	リズム体操	服部 正雄 23期 (健康A)	11
	新グルメランチ会	吉田 公吉 28期 (国際)	12
	麻雀大会旅行	浅野 かをる 26期 (文化A)	13
学区集会情報	松栄学区	富永 武義 21期 (文化B)	14
	白金・村雲学区	東 邦子 28期 (生活B)	15
会員のひろば	鯉城民謡同好会「絆」	片山 咲枝 17期 (福祉)	16～17
	『まつり イン ハワイ』	他 5名	
	阿波おどり	栗橋 正紀 29期 (地域B)	18
	上海旅行記	大野 俊介 26期 (文化A)	19
掲示板	作品展募集	総務委員会	20
編集後記		広報委員会	20
編集委員名簿		広報委員会	20

表紙の水彩画

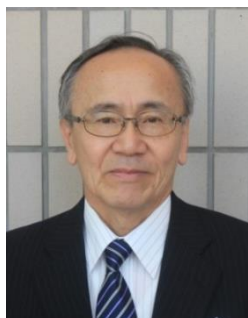
水彩画「古都の秋」

24期(美術) 川原 吉岡 一麿

関西居住の仲間と2ヶ月に1回、関西地区を散策し四季の美しさ・香りを満悦しています。表紙の絵は、京都の秋を散策した時に、長楽寺の紅葉の美しさに魅了され、山門付近を描いた作品です。

長楽寺は『壇ノ浦の戦い』で入水するも、源氏に助けられた平 清盛の娘、建礼門院が京都に戻ってから仏門に入った古刹(寺)です。書院の庭園は紅葉が美しく、秋には多くの参拝客が訪れています。

特別寄稿



「地域に住み続けるために」

名古屋市高年大学鯉城学園
地域活動指導員 鈴木雅彦

学園では、共通講座として地域活動学習講座があり「地域福祉のすすめ」や「高齢者の生きがいと地域活動」などのテーマで、地域福祉について学びます。そして、地域福祉やボランティア活動の講義を受けるだけでなく、鶴舞公園や堀川の清掃、名古屋ウイメンズマラソンなどのボランティア体験もしています。

また、3回の地域ミーティングでは、区鯉城会や区社会福祉協議会の地域活動についての理解を深めるとともに、同じ区に住む学生同士のコミュニケーションも図っていただきます。

学生の会議の中で、夫婦二人暮らしの人に挙手をしていただいたところ、半数以上が手を挙げました。この手を挙げた学生は、すべて「一人暮らし予備軍」で、いずれは一人暮らしになることを話しました。今は健康で夫婦二人暮らしで、何も不自由がないのですが、いつ認知症になるか、どちらが先に介護が必要になるかわからないのです。老人ホームがあるから安心、入所すれば大丈夫と思っている人もいますが、美味しいさしみが食べたい、焼き肉を食べながらビールが飲みたい、好きな時にコーヒーを飲み、汗をかいたらシャワーを浴びる、お風呂に入る。こんな自由な生活が“今は”あるのです。私は、この“今”をいつまでも続けたいと願っています。

皆さんがいつまでも住み慣れた地域で、自分の家で、自由な生活続けることができるように、日ごろから地域の人とコミュニケーションを図っておくことも大切なことです。高齢になっても人の役に立つ、人から期待されることは、とても幸せなことです。元気な人だからボランティア活動をしているという人もいますが、私はボランティア活動をして、毎日を生き生きと過ごしているから元気なのではないかと思っています。

昭和鯉城会の皆さんが、ボランティア活動やクラブ活動などを通してお互いにつながり、地域に根付いた、地域に愛される昭和鯉城会であることを祈念しています。

昭和鯉城会活動

活動報告《平成29年2月～7月》

平成29年2月度

総務委員会

3日(金)昭和鯉城会定例会
4日(土)「ぼられん交流の広場」
13日(月)～15日(水)買物ツアー介助
13日(月)～17日(金)陶芸教室補助
14日(火)健康長寿の料理教室
16日(木)地域支え合い応援団育成講座
22日(水)30期生入会説明会
24日(金)主要道路一斉清掃

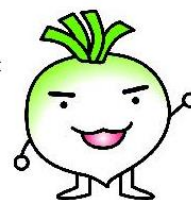
:昭和区役所
:昭和社会福祉協議会
:デイサービスセンター鶴舞
:ライトハウス
:昭和社協調理室
:昭和社協研修室
:昭和区役所
:4拠点



平成29年3月度

3日(金)昭和鯉城会定例会
「こころの絆創膏キャンペーン」
12日(日)名古屋ウィメンズマラソン
13日(月)～17日(金)陶芸教室補助
20日(月)ショウちゃん謎解きウォーク
22日(水)クリーンパートナー
26日(日)有松界限散策と中京競馬

:昭和区役所
:金山総合駅
:瑞穂区役所付近
:ライトハウス
:桜山～昭和区役所
:東郊通2～御器所通
:緑区有松付近他



昭和区のマスコット
ショウちゃん

平成29年4月度

3日(月)歴代会長との懇談会
7日(金)昭和鯉城会定例会
10日(月)～14日(金)陶芸教室補助
26日(水)クリーンパートナー
27日(木)土鈴作り
28日(金)昭和鯉城会総会
29日(土)「新緑の八事山を散策」

:昭和社協ボラ室
:御器所コミセン
:ライトハウス
:東郊通2～御器所通
:ライトハウス
:昭和区役所講堂
:興正寺



平成 29 年 5 月度

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| 8 日(月)～12 日(金)陶芸教室補助 | :ライトハウス |
| 12 日(金)昭和鯉城会定例会 | :昭和区役所 |
| 24 日(水)32 期生対象 地域ミーティング | :高年大学 9F 講義室 |
| 25 日(木)「桑名のハマグリプラザと六華苑
土鈴作り | :桑名市
:ライトハウス |



平成 29 年 6 月度

- | | |
|-------------------------|----------|
| 2 日(金)昭和鯉城会定例会 | :昭和区役所 |
| 12 日(月)季節の「和菓子作り」に挑戦 | :昭和社協調理室 |
| 12 日(月)～16 日(金)陶芸教室補助 | :ライトハウス |
| 19 日(月)31 期生対象 地域ミーティング | :昭和社協研修室 |
| 29 日(木)土鈴作り | :ライトハウス |



平成 29 年 7 月度

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 6 日(木)「直虎講演会」とランチ会 | :名東区文化小劇場 |
| 7 日(金)昭和鯉城会定例会 | :昭和区役所 |
| 8 日(土)施設「ごきその杜」ボランティア | :ごきその杜 |
| 10 日(月)～14 日(金)陶芸教室補助 | :ライトハウス |
| 26 日(水)クリーンパートナー | :東郊通 2～御器所通 |
| 27 日(木)土鈴作り | :ライトハウス |



昭和鯨城会活動

第3回地域ミーティング 31期生(2年生)対象

総務委員会

区社会福祉協議会の協力のもと、同じ昭和区に居住する同級生や昭和鯨城会会員との相互交流を図り、「顔の見える関係づくり」を目的とした地域ミーティングを下記の内容で開催しました。また、地域ミーティング終了後に近くの食事処で「懇親昼食会」を開催し、31期生同士及び鯨城会会員との間で更なる親睦を深めました。

▽開催日時：平成29年6月19日(月) 10:00～12:00

▽場所：昭和区社会福祉協議会 2階研修室

▽対象者：31期在校生 37名 (出席者 15名)

▽出席者：昭和区社会福祉協議会 渡辺さくら 主事
高齢者体験インストラクター 原田幸恵さん 岡田恵子さん
鯨城学園 酒井 学務主任
昭和鯨城会 会員 11名

▽配布物：平成29年度昭和鯨城会事業計画 地域ミーティングアンケート

▽実施内容：「高齢者疑似体験」

- ①2人でペアを作り、1人が「高齢者疑似体験用器具」を装着する。
もう1人が体験者の介護を行う。

「使用器具」

:視覚障害ゴーグル、イヤーマフ、重り付きベスト、肘・膝サポーター、
手袋、杖、ゼッケン、手首・足首重りサポーター

- ②体験用器具を装着した人は、順番に下記の体験を行う。

〈屋内〉

- ・名前を書く
- ・小銭を探す
- ・ペットボトルの水を紙コップに入れる
- ・新聞を読む
- ・カードを拾う

〈屋外〉

- ・階段やエレベーターで1階へ行く
- ・建物の外周を歩く
- ・自販機で物を買う(真似)

- ③1人目が体験終了後、ペアの2人目が器具を装着し同様の体験を行う。

▽感想：①エレベーターで、ボタンの位置がわからない。

ボタンの色を変える等の工夫が必要。

②階段歩行が困難で手すりの重要性を実感した。

③今後のボランティア活動に今日の体験を活かしていきたい。

④ペアで作業を行ったので、ペア同士友達づくりの一環となった。

行事案内

10月～12月の行事予定

行事委員会

◆ 季節の「和菓子作り」に挑戦

秋の味覚「栗きんとん」を手作りしてみませんか？

光月店主の大野氏が丁寧に楽しくご指導してまいります。

- ・日 時……10月3日(火) 9時30分～12時
- ・場 所……昭和社会福祉協議会 調理実習室
- ・参加費用……1,000円



◆ 揚輝荘散策とランチ

揚輝荘は、大正から昭和初期にかけて(株)松坂屋の初代社長伊藤次郎左衛門祐民によって構築された別邸です。

- ・日 時……11月24日(金)9時00分
- ・集合場所……地下鉄東山線覚王山駅1番出口
- ・参加費用……1,800円(入館料・ランチ)



◆ 宗次ホールでコンサート鑑賞と忘年会

- ・日 時……12月8日(金)11時～15時
- ・集合場所……中区役所1階ロビー 11時
- ・参加費用……3,000円(コンサート鑑賞と食事代)
- ・食事場所……梅の花(飲み物は各自精算)



* 申し込み 行事委員または学区幹事にご連絡下さい。

行事レポート

季節の「和菓子作り」

29期（国際B） 広路 皆川 義光

6月12日（月）社会福祉協議会において、大野俊介さん26期（文化A）のご指導のもと料理実習「桜もち」作りを行いました。参加者（21名）。

講師の評価及びレシピは下記の通りです。

試食しましたが、餡の甘さと桜葉の塩味が絶妙な舌触りで美味しかった。



和気あいの調理風景



——講師より一言——

毎年新しい人を迎えては行く「和菓子作り」。今年も順調に定時間を大幅に短縮し終了した。

初めて和菓子を作る方でうまくできたのは、グループみんなと相談した文殊の知恵か、ベテランの適正なアドバイスによるものだろう。

完成品はあんこが飛び出たり、形が丸くなかったり、商品として販売するには、少々考えさせるものもあったが、それぞれに個性あふれた作品であり味わい深かった。勿論味の方は絶賛？だった。

講師としての感想は、皆さんが制作過程で講師の説明を無視し（忘れて）、勝手に独自に進めるのに驚いたり、感心したり。それを直すのを楽しんだりしていた。何よりも皆様の笑顔がとても（更に）若々しく魅力的だった。

レシピもあるので是非家庭でも試して頂き、ご家族、お友達に御馳走してください。

レシピ

材料（5人分）

材料	分量	材料	分量	材料
こしあん	1400g	砂糖	310g	寒天
道明寺	440g	水	650g	桜葉
				（所要）

レシピ

1. 餡玉づくり

- ① 分量の重さ(28g)に分け、丸める。



2. 道明寺 下準備

- ① 鍋に水を入れ、ピンクに着色する。
- ② 加熱する（強火）
- ③ 沸騰したら、道明寺を入れる（中火）。
- ④ 水分がなくなったら砂糖を加え、混ぜ、加熱する。
- ⑤ 水分がなくなるまで、焦がさぬように加熱する。（約10分）
- ⑥ 濡れ布巾を敷いたバット（皿）に道明寺をひろげる。
- ⑦ 器ごと、蒸し器に入れ、5分間蒸す。
- ⑧ 蒸し器より取り出し、へらで上下を返しながらかき混ぜる。
- ⑨ 更に15分間蒸し、取り出す。



3. 成形

- ① 道明寺を所定の重さ(26.5g)でちぎり分ける。
- ② 丸め、少し押さえて平らにし、餡玉をくるめる。
- ③ 成形したものを、ふきんの上に整理し並べる
- ④ つや寒天を刷毛で塗る。
- ⑤ さくら葉にくるみ、完成。



行事レポート

桑名で旬のはまぐりを食し・六華苑を見学

29期（国際B） 八事 山下 芳生

5月25日（木）「桑名で旬のはまぐりを食し・六華苑を見学」に、JR名古屋駅に21名集合して、JRで桑名へ行きました。

桑名駅前の観光案内所でボランティアガイドの伊藤さんと合流して、あいにくの雨の中を目的地まで歩いて向かいました。

途中「海蔵寺」の前まできたら、木曾三川の宝暦治水の薩摩義士が祀られており、法要が営まれていました。

次に訪れたのは、六華苑（旧諸戸清六邸）で洋館部分は、鹿鳴館などを設計し「日本近代建築の父」と呼ばれた、ジョサイア・コンドルが手がけ、地方に唯一残る作品として注目されています。素晴らしい建物でした。

「はまぐりプラザ」まで揖斐川・長良川沿いを歩いて約30分ほどかかりますが、雨も止み涼しい散歩でした。途中、長良川河口堰を見て、七里の渡し跡に寄り、目的地に到着しました。

はまぐり定食を食べましたが、焼はまぐりは身がぷりぷりして美味しかったです。赤須賀漁業組合が運営しており、従業員によると5月から6月が一番美味しい季節とのことでした。

赤須賀漁港から桑名駅までバスで帰りました。今回は、美味しい「はまぐり料理」を食べ、みなさん満足でした。



《海蔵寺》



《六華苑》



《はまぐり定食》

昭和鯉城パソコンクラブ報告

クラブ会長 23期（国際） 八事 枝廣啓三

昭和鯉城パソコンクラブは設立以来6年目となりました。昭和区社会福祉協議会で月2回の勉強会と年2回の食事会を開催しています。勉強会は設立以来今年迄約5年半の間、1回雪で中止しただけであとは全て実施することが出来ました。また、年2回の食事会も毎年実施することが出来ました。これも会員の皆様のご協力のおかげであると感謝致しています。

今年、平成29年度の勉強会はパソコンの基本操作、Word、Excel、デジカメ写真を中心に行っていますが、パソコンの基本操作ではデスクトップにアイコンの表示、パソコンのメンテナンス、ファイルやフォルダーの操作、写真のパソコンへの取り込みとDVD、USBメモリーにコピー、写真入り年賀状の作成等実施致します。

Word、Excelでは名簿、年度会計報告書等、罫線を使った書類の作成を中心に行っています。勉強会では最近出席者が10名から12名と多くなり、各個人の指導が中々出来無くなって、会員の皆様にはご迷惑をおかけしています。

4月実施の食事会と会議（総会）は、多くの参加者で上前津のローズコートホテルの比翼で行い、食事会後大須観音にお参りに行ってきました。



来年、平成30年度の会員募集につきましては、鯉城学園の新卒業者は毎年募集していますが、昭和鯉城会会員の皆様の募集は過去3年間行っていませんので、2名程度募集させて頂くつもりでいます。

勉強会会場の都合で定員17名しか会場には入れませんが、現在会員数17名で、過去の実績で5名前後は欠席されますので、平成30年度は会員数を多少増やして募集致すつもりでいます。

平成30年度の勉強会のテキストはすでに作成に取りかかっていますが、昨年迄のテキストは約80ページで作成していましたが、年間24回分のテキストを約80ページで作成するには1ページの中にやり方を詰め込んで作成致しますので、書類が見難く成っています。

来年、平成30年度のテキストは、テキストファイルを二冊にして、パソコンの基本操作を約40ページで一冊、Word、Excelで約80ページで一冊と合計120ページに増やして、出来るだけ見やすくして作成いたすつもりでいます。

クラブ便り

リズム体操クラブ入会のお誘い

クラブ会長 23期（生活A）吹上 服部 正雄

私共のクラブは、健康と親睦を目的に昭和鯉城会定期総会で承認を得て、平成14年4月にスタートしており、今年で16年目となります。現在の会員数は、115名です。会員の中には90才を越えた方も元気で参加されています。女性が約80%です。

講師は、鯉城学園健康クラブでご指導されている大塚先生他2名の方々（女性）です。体操の内容は、リズム体操、中国の医療保険体操、気功、ストレッチ体操を組み合わせで行っております。

秋には、懇親会を開催しております。ビンゴゲーム、班ごとのコーラス、カラオケなどで楽しんでおります。フィナーレは全員のフォークダンスで終了します。

活動の概要は、以下の通りです。

- ① 日時：毎週水曜日 13時15分～14時45分
- ② 場所：昭和スポーツセンター第2競技場(3階)
地下鉄吹上駅から西南へ徒歩で約5分です。
- ③ 会費：3,500円/3カ月（初回のみ入会金1,000円）
- ④ 募集：毎年4月及び10月（ご希望の月有ればご相談下さい）

最近、高齢者の“誤嚥性肺炎”が心配されていますが、予防にはおしゃべり、笑い、カラオケ等で喉を鍛え、ウォーキング、体操などで体力を養うと良いとされています。

自宅と会場の往復で足を鍛え、会場でのおしゃべりと笑いで喉を鍛え、リズム体操で体力を養い、終わった後は、お茶して帰ります。すべて喉に良いことばかりではないかと思えます。自画自賛ですが。皆様の入会をお待ちしています。



連絡先 会長 服部 正雄

☎ 052-732-5652

同好会便り

新グルメランチ会へどうぞ

28期（国際）吹上 吉田 公吉

早いもので『新グルメランチ会』と名称を変えて約1年半。その間に下記店舗にて6回開催する事ができました。参加された方も毎回15名位で、概ね楽しく、ご満足いただいていると思います。6店舗の中で、『カシミール』、『寅右衛門』以外は半世紀以上の歴史があります。

厳しい外食産業の中で、半世紀以上営業されているお店は、何か特別な魅力があると思います。

私事ですが、『一楽鮓』と『中華楼』は現役時代に厨房設備した店舗ですので、愛着があり、近くに行くと、スーッと足が向く、大好きなお店です。

6月に私の貧乏青春時代の思い出の店『グリルプリンセス』で皆さんと個室にて、1番安いハンバーグラunchを頂きました。昭和を感じる、懐かしい味でお一人様918円でした。

84才を超すマスターは、余興で我々の前で得意げに、猛スピードにて腕立て伏せを見せてくれました。

今後も20回開催目標に、敬老パスで行けて、安くて、おいしい、雰囲気の良いランチ会を目指します。会員の皆さんの参加をお待ちします。



<個室で楽しく会食>



<84才のオーナー>



<安くて自慢のハンバーグ>

新グルメランチ会 開催店舗

回数	店舗名	住所	メニュー	食事代	電話
1	一楽鮓	中区伊勢山 2-7-10	寿司	1200円	321-5288
2	中華楼	名東区藤見が丘 55-1	中華	800円	774-5926
3	竹亭	中区栄 1-10-9	和食	1000円	221-7751
4	カシミール	中区金山 2-1-1	カレー	850円	339-5945
5	寅衛門	昭和区阿由知通り 1-7-10	和食	1100円	735-7757
6	グリルプリンセス	千種区 2-13-14 堀清ビル	洋食	918円	761-5432

同好会便り

麻雀大会旅行 「笹戸温泉紫翠閣」

26 期（文化 A）吹上 浅野 かをる

「昭和鯉城麻雀同好会」の恒例行事になってきました麻雀大会一泊旅行について報告いたします。

旅行は4月に上矢作の笹戸温泉、「紫翠閣 とうふや」にて、この一年間の反省と今後の方針の協議、そして会員の更なる親睦を図る為、麻雀大会と宴会を楽しみました。



ただ今回は参加者 8 名でしたので、2 卓がフル稼働となり休憩の暇もなくプレイし続ける状況でした。が、そこはいつもの親しき仲間達ですから、ワイワイがやがやと争いもなく楽しく過ごした 2 日間でした。宿の温泉もなかなか趣のあるところで、麻雀の合間に朝風呂と、こちらもしっかり楽し

しました。

さて、その費用はシニア割引を活用し、リーズナブルに抑えることが出来たと共に、会員皆様の同意を得て一年間にコツコツと貯金してきたお金を、この場で使い切りましたので、それはそれはお値打ちに済ますことが出来ました。

翌日は三々五々の現地解散となりましたが、それぞれの人が送迎バスまでの時間を活用し、例えば名所お城登り、例えば名物しだれ梅見物など有意義に過ごしました。

皆様、麻雀は指先を複雑に動かし、頭をフル回転させ集中することで、老化やボケ防止に役立つことは疑う余地はありません。是非この同好会に参加され、年に一度の麻雀旅行を一緒に楽しみましょう。開かれた同好会ですから、昭和鯉城にいる人は誰でも気楽に参加ください。



開催日等は、昭和鯉城会の行事予定表(同好会情報)をご覧ください。

学区集会情報

学区ミーティングの充実を

21期（文化B） 松栄 富永 武義

再び学区ミーティングの必要性和難しさを！クラスのOB会は付き合いが長く親密度が高いため多くの人に参加する。クラブのOB会は名前は知らなくても、同じ趣味の仲間だとわかっているのが馴染み易い。区会は人数が多いが、共通のテーマが限定される。同期か前後2～3年間のメンバー以外には知らない人が多いので、なかなか馴染めない。それを補えるのが身近な話題を持ち寄って、少人数のメンバーで「顔見知り」となれる学区の集まりだろう。

その地域での出来事を知り、困ったときには相談をしたり、教えられたりという近所の「顔見知り」が必要だろう。特に近所付き合いの乏しい都会のマンション暮らしにとっては心強い。

決まった日の決まった時間にその場所に行けば、OB仲間の誰かがいるというのが学区のミーティングの理想だろう。地域の新しい情報を含め茶飲み話的な話題で楽しくおしゃべりをして過ごす時間になればいい。しかし、必要なのは区会の状況や他の地域の様子など最新の生の情報を提供できる人が必ず参加し報告することである。情報の提供である。

楽しい学区ミーティングによって「顔見知り」が増え、いざという時に相互に支援しあえることにも役立つ集まりとなるならその役割は貴重だろう。



学区集会情報

白金・村雲学区懇親会

28期（生活B） 白金 東 邦子

白金学区は、村雲学区と不定期で年四回ほど円上町のコーヒー&キッチン「こじ」で学区集会を催しています。

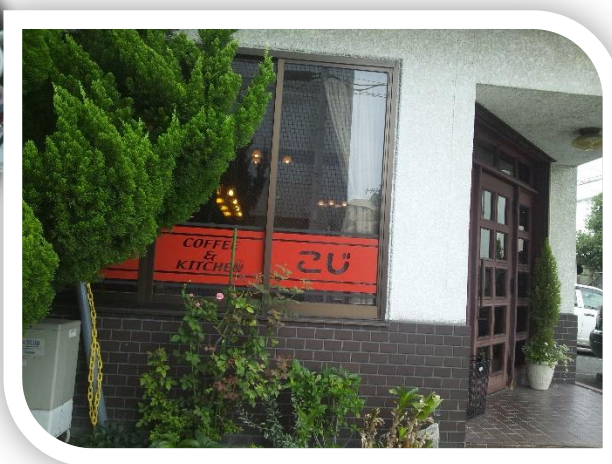
29年度第一回目は、黒尾会長参加のもと13名の出席となりました。男性8名、女性5名で大変賑やかな内にも和気あいあいと会話が進みました。

皆さんモーニングサービスを注文されましたが、定番のパンとゆで卵ではなく、下記の写真の様な、毎回違った内容のモーニングなので飽きが来ません。

これで350円、値打ちだと思います。白金学区の人達は少々遠いのが難ですが？

今回は、横井さんが旅行で撮った写真を持参して下さり、見せてもらいました。皆さんそれぞれ感慨深げに見入っていました。「此処はどこ？行ってみたいな」それぞれ思い思いにふけて、あっという間の1時間でした。

28期以前の方が多数ご参加下さっていますので、不参加の皆様のお越しを心よりお待ちしております。次の幹事さんこれからもよろしくお願い致します。



会員のひろば



まつり イン ハワイ

28期（美術）川原 高橋 正子

私たち6名は、何と！ハワイで民謡を披露してきました。「鯨城民踊・絆の会」のメンバーとして、6月8日に日本を発ち、14日に帰国しました。その間、アラモアナショッピングセンターのステージでの15分間の演技を2回。ワイキキビーチわきの「カラカウア大通り」を道路封鎖したイベント会場の「櫓」の下での盆ダンス。インターナショナルマーケットプレイスの15分間のステージ。締めくくりは「カラカウア大通り」のフォート・デ・ルーシー（米軍保養所）からカピオラニ公園に至る1.7kmの距離を踊りながらのパレード。異国の方々から温かい声援をいっぱいいただいて、胸に熱い物を抱いて帰ってきました。

これから、我々の「まつりインハワイ」参加レポートをお伝えします。

「まつりインハワイ」の一日目 28期（美術）御器所 大河内 早苗

1年前に榊原さんとハワイに行き「まつりインハワイ」を観て知り、「来年は民踊で参加出来たら良いね」と言っていたら、何と！今年実現しました。民謡クラブのOB会及び関係者 14名の参加です。（昭和区在住の方 8名）6/8 夜セントレアから出発、6/8 朝ホノルル空港に着き、事前の打ち合わせ、ステージの下見、ドン・キホーテでの買い物、ホノルル動物園近郊の公園で全体練習と、全員時差ボケもなく元気に初日のスケジュールを終了しました。

アラモアナショッピングセンターのステージ 28期（美術）八事 榊原 寿々子

アラモアナショッピングセンターで踊りを披露しました。センターの中央に舞台があり、買い物客が多く集まる場所です。「ソーラン節」「美濃音頭」「鳴門大漁節」「まりと殿様」の4曲です。1階の客席、エスカレーター、2階のテラスで大勢の人たちに楽しんでいただきました。私は高いところから観られる事が初めてで、今までになく緊張しました。

昨年抱いた、祭りに参加したいと言う願いが叶い、最高に幸せでした。今後も色々な事に挑戦したいと思います。

ワイキキ・カーニバル 盆ダンス 23期（福祉）広路 浅井 萬喜子

6月8日の夜はなかなか寝付けませんでした。明日は踊らなくてはならず、興奮していたのでしょう。

9日は初めての舞台上、おっかなびっくりで4曲踊りました。夜7時、カラカウア大通りで盆踊りに加わりました。「櫓」が生まれ、本格的なものでした。「鯨城民踊・絆の会」と紹介され「河内おとこ節」を踊りました。多くの団体、現地の日本人会の人々と競い合って踊り合い、賑やかな3時間を過ごしました。今日はダイヤモンドヘッドにも登ったので疲れしました。

きっと寝付きもよいでしょう。



インターナショナルマーケットプレイスの演舞 17期 (福祉) 広路 片山 咲枝

3日目は、インターナショナルマーケットプレイスステージの演舞で始まりました。

演舞は、「原釜大漁祝い唄」と「五所川原甚句」です。最後に、盆踊り「河内おとこ節」の威勢のいい曲で締めくくりました。

観客の皆様をお誘いし、舞台と芝生で輪踊りをしました。外国の子供さんも大人も大勢参加して頂きまして、それは大いに盛り上がりました。又、私たちの前に演技したグループの皆様にも法被姿で一緒に踊って頂き、感激しました。ありがとうね！感謝。

笑顔の交流が出来、とても楽しいひと時を過ごし、同好会の皆様と大いに喜びを満喫しました。

アロハ～ パレードスタート 28期 (地域) 広路 石黒 良江

高年大学で初めて民謡に出合い今年で5年目、密かに「いつか大通りで踊りまくりたいなあ…」なんて思っていたら、そのチャンスが意外に早く訪れ、しかもハワイのカラカウア通りで実現するとは……びっくりです。

さあパレードスタート、お揃いの浴衣姿の私達13名緊張しながらもワクワク気分、スピーカーから流れる大名古屋音頭に合わせて踊る。上げた手の上の真っ青なハワイの空、沿道の人々の拍手、握手を求めにきてくれる人、写真に入ってと誘ってくる人、まるでスター？並、仲間もみんな笑顔で応じている。感動、感動の50分程のパレードでした。

企画してくれてありがとう！

参加できてよかった。とてもいい体験になり、また次回を期待しながら練習に励んでいます。

貴重なハワイの旅でした。



5泊7日の「まつりインハワイ」の旅が終わりました。その間、オアフ島観光も楽しみました。ハワイ名物のロコモコやパンケーキを食べ、ワイキキの海にもつかってきました。参加者全員大満足の旅になりました。思い出すたびに微笑んでしまいます。

*興味を持たれた方は、パソコンのインターネットで動画を観て下さい。**You Tube**のホームページから「第38回まつりインハワイ」を検索し、たくさんある動画から「第38回まつりインハワイ 鯨城民踊・絆の会」を見つけて下さい。盆ダンスと最終日パレードの2本あります。

会員のひろば

阿波踊りは、愛知県から誕生！？

29期（地域B） 松栄 栗橋 正紀

世界にもその名を知られた400年の歴史を持つ徳島の夏祭り。8月12日～15日の期間中は、街中に阿波踊りのお囃子が響き、2拍子の「ぞめき」^{※1}のリズムに踊り子や見物客の身も心も弾みます。

阿波踊りの起源を辿って行くと、阿波藩主、蜂須賀家政（以後、家政）に辿り着きます。家政の父は、蜂須賀小六（以後、小六）で織田信長（以後、信長）や豊臣秀吉に仕えた武将です。現在の江南市にあった信長の側室吉乃がいた生駒屋敷は、小六の縁戚関係で、小六もよく出入りしたと考えられます。踊り好きの信長は、宴会で「鷹踊り」^{※2}を小六も含め家来共々踊って、「やっとかめ」の掛け声を掛けながら楽しんでいたのかもしれませんが。

阿波踊りは、天正15年（1587年）旧暦7月15日、家政が徳島城完成祝いとして、酒を町人に振る舞い「今日は、無礼講で好きに踊れ」と言う触れを出したのが、始まりと言われています。また阿波の徳島には、昔から「阿波の盆踊り」と呼ばれる「盂蘭盆（うらぼん）」の踊りがあり、父母や祖霊を供養し「倒懸（とうけん）」^{※3}の苦を救うと言う踊りが流行っていました。このことも、阿波踊り隆盛の素地となったと考えられます。

阿波踊りの始まりや途中の掛け声の一つで「やっとかめ」と声を上げると「あ、やっとかめ」と返しますが、これは名古屋弁の「やっとかめ」に通じると言われています。

今までの話から、考えますと『阿波踊りは、愛知県から誕生！？』は真実味を帯びてきます。「手を挙げて、足を運べば阿波踊り」皆さんも、機会があれば徳島にも足を運んで、本場の阿波踊りを堪能しては如何でしょうか。

※1：「ぞめき」とは、「騒ぎ」と書き「浮かれ騒ぐこと」の意味

※2：「鷹踊り」とは、両手を肩の高さ程度に挙げ、広げて踊るもの

※3：「倒懸」とは、人の手足を縛って逆さまに吊るすこと また非常な苦しみのたとえ



上海旅行記

26期(文化A) 御器所 大野 俊介



上海、その街は古き異国情緒に、近代的な建造物が林立する。街を行く人々も活動的で、あらゆるものがあるような魅力的な街。東京より多く中国第一位の人口、繁華街や地下鉄では高齢者はみえず、若者にあふれる。地方から観光で上京の人も多くいる。上海は再開発の大義のもと、古い町が次々取り壊され近代化が進む。この不気味な動きの街や人に魅かれ、毎年のように訪れている。そんな中、とても暑い今夏の旅行で感じたことを、思いつくまま書き留めてみる。

豫園周辺

豫園商場



上海一の著名な観光地。日本からも多くの旅行者が訪れる。外観は一見変わらぬように見えるが、変化がある。スタバができた、手にソフトクリームが増えたり、昔、3階から池を眺め、中国茶の説明を受け「南翔饅頭店」の点心を楽しんだ茶店が消えた。また一方ではお茶の試飲に誘われ、結果的に押し売りに会うこともない。外灘でも偽ブランドの押し売りもなく、当局の成果であろう。勿論これは騙されても、値段交渉や、お手頃の土産が得られ、楽しかったのだけど。周辺の老街や3階建ての集合雑居ビルも、一見変わりなく見えるが個々の店は変わっている。

更に道を挟んだ古い店の側は、見事に囲われ壊されつつあった。先の雑居ビルも次には消え去るのかも。

魯迅公園



太極拳

大好きでよく行く。魯迅先生も生前訪ねていて園内に記念館、お墓そして近隣には住居がある。町の中であるが広大な為、喧騒な騒音は聞こえず市民の憩う場になっている。早朝から集まり、太極拳、空の下の社交ダンス、胡弓や、散歩を楽しむご夫婦、それぞれが縄張りもなく、ラジカセの音が混じる中、仲良く楽しんでいる。時には私が太極拳の輪に加わっても誰も文句を言わない。社交ダンスも参入自由である。ここは高齢者が主体で、世間話にも花が咲くようだ。今回は連日40度を超える日が続き、ベンチの木陰と冷たいお茶がおいしかった。日本と同じセミの大合唱も気持ちよかった。

上海博物館



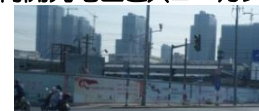
天女

ここも私の好きなおとこ。上海に来るたび二度に一度は訪れる宝の宝庫。しかも無料。今回の発見は、紀元前から青銅器がつくられていたが、祭りごと、武器、酒器などに限られ、庶民の道具は紀元後になってもない。しかしそれらの作者は庶民であり、その芸術性に驚かされる。そしてヒスイでつくられた天女の見事な細工にあらためて注目した。館内では学校の先生が児童に展示物を説明していた。羨ましい。ルーブルとか大英博物館でも見かけるが、本物を前にした勉強は本当に素晴らしい。

銅川水産市場

上海の胃袋を扱う市場で、3年前に訪れた時は活気にあふれ、ぼんやりしていると怒鳴られそうな場所であったが、昨年10月閉鎖。今はない。柳橋市場とか築地とかと同様、魚、貝類、蟹・海老などそっていた。当時少し買い求めて食したことが偲ばれる。壁面には再開発の必要性、将来の夢などのスローガンが描かれているが、ここに生活していた人々はどうなってしまったのか、政府の意向で強く推進されてゆくことに恐ろしさを感じるが、ある意味では効率的かもしれない。

再開発地区とスローガン



まだまだ足裏マッサージ、宿、磁気浮動車等、伝えたい事は沢山あるが、次の機会を期す。

第15回「趣味の作品展」作品募集

- 作品展示期間 : 10月23日(月)～10月25日(水)
- 作品展示会場 : 昭和区役所6階会議室
- 募 集 作 品 : 洋画・日本画・水墨画・版画・書・短歌・俳句・川柳・彫刻
革工芸・紙工芸・ガラスアート・手芸・刺繍・染色・写真
盆栽・陶芸・ガラス工芸・絵手紙など
- 出品申し込み : 学区幹事まで

編集後記

昭和こじょう会便りの発行に多大なご協力、ご支援を頂きありがとうございます。まだまだ暑い日が続きます。ご自愛下さいませ。

色々楽しい事、新しい発見など、是非ご投稿下さい。

中学三年の藤井四段が、公式将棋で29連勝して明るい話題になりました。私たちもそれにあやかって頑張れたら良いと思います。

広報委員会一同

昭和鯉城会「昭和こじょう便り」2017年9月89号

発行責任者 : 黒尾 純一
広報委員長 : 吉田 公吉
広報副委員長 : 阪本 勝
広報委員 : 大河内 早苗 高橋 正子 佐藤 静子
 竹田 鉦子 鈴木 加代子 土田 晋二
 長谷川 泰代

名古屋市高年大学鯉城学園・昭和鯉城会共同発行